

平成 21 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 芹澤 知広

最終学歴	大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了
取得学位	博士（人間科学）
所属学会	日本文化人類学会、「宗教と社会」学会、日本華僑華人学会
現在の専門分野	文化人類学
研究課題	東アジア・東南アジアの都市人類学、華僑・華人の歴史的・民族誌的研究

【研究上の特記事項】

平成19年度～21年度科学研究費補助金・基盤研究（C）「20世紀前半に日本人が収集した中国民具についての文化人類学的研究」研究代表者。平成21年度～24年度科学研究費補助金・基盤研究（B）「フレデリック・スターの東アジア調査に関する総合的研究」研究分担者。国立民族学博物館共同研究員。神奈川大学国際常民文化研究機構共同研究者。

【教育上の特記事項】

学外授業実施2回（生駒市宝山寺、国立民族学博物館）。『奈良大学社会学部20年の歩み』『奈良大学社会学部2009年度社会調査実習（二）調査成果報告書』『奈良大学社会学部2009年度海外研修旅行報告書』執筆・編集。奈良大学地域連携教育センター事業5「津風呂地域における歴史アーカイブ - 貴重資料から紐解く過去と現在 - 」主担当。奈良大学図書館企画展示「香港の新聞『大公報』とその周辺」担当。

【社会的活動】

国際学術雑誌『歴史人類学学刊』（中国、中山大学・香港科技大学発行）日本地区連絡人。日本華僑華人学会常任理事・企画委員会委員長。山の辺文化会議理事。市民講座講師2回（天理市2回）。

【学内活動】（学内職歴を含む）

地域連携教育研究センター・地域研究部門部門長。全学入試委員。センター試験実施委員。社会学部海外研修旅行検討委員。現代社会学科学科改組ワーキンググループ・コーディネーター。

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
『「読み・書き」から見た香港の転換期 - 1960～70年代のメディアと社会』	共著	2009年10月	明石書店	「序論 戦後香港社会の転換期」(志賀市子、日野みどり、吉川雅之と共著)では、本書にまとめられた共同研究の意義と本書の構成を紹介し、第二次世界大戦後の香港の政治・経済・社会の変化について概観した。9 - 25頁。「第4章 アルコール飲料の新聞広告から見た香港社会の変化」では、香港の新聞社と新聞広告の歴史を概観した後、1950年代から70年代にかけての華字紙に見られるアルコール飲料の広告に焦点をあてて、香港社会とリテラシーの変遷・変異について論じた。103 - 134頁。共著者は、志賀市子、日野みどり、吉川雅之、道上知弘、西野由紀子、帆刈浩之、廣江倫子。
『理念・哲学・スピリットの世代間継承および地域内あるいは地域間伝達のプロセスの研究報告書』	共著	2010年3月	天理大学地域文化研究センター	「第5章 香港のボランティア活動 - ある慈善団体の事例に見る理念と実践 - 」にて、香港の慈善団体におけるボランティア活動の事例を通じて、中国人(華人)社会の理念と実践についての考察を行った。中国人(華人)社会では理念よりも実践に重きが置かれており、日常のささいな実践のなかに理念の継承が行われるような工夫や仕組みがあることを具体的に論じた。37 - 42頁。共著者は、住原則也、近藤雄二、三好明久、森田豊子、平野美佐、辻貴志、渡邊昌史、月村太郎、斉藤容子。
(学術論文)				

<p>(学会発表)</p> <p>"Chinese Signboards Seen through the Eyes of the Japanese"</p> <p>日本人眼内的 中国招牌</p>	<p>単著</p> <p>単著</p>	<p>2009年8月</p> <p>2010年1月</p>	<p>International Convention of Asian Scholars 6 (ICAS6)</p> <p>The Fifth Annual Conference、The Asian Studies Association of Hong Kong (ASAHK)</p>	<p>"The Japanese Collection of Chinese Folk-crafts from the Historical and Comparative Perspective" というタイトルの英語の分科会を組織し、そのなかで日本人による中国看板の収集・研究について発表した。</p> <p>《中國地方文化資源的統一性和多様性》というタイトルの中国語の分科会を組織し、そのなかで日本人による中国看板の収集・研究について発表した。</p>
<p>(その他)</p> <p>「ベトナム・ホーチミン市のヌン族の華人」</p> <p>「企画展示『香港の新聞「大公報」とその周辺』を担当して」</p> <p>「セントルイスの飲茶」</p> <p>「ベトナム華人宗教結社と20世紀の日中仏教交流」</p>	<p>単著</p> <p>単著</p> <p>単著</p> <p>単著</p>	<p>2009年 7月</p> <p>2009年12月</p> <p>2010年3月</p> <p>2010年3月</p>	<p>『フィールドプラス』、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所</p> <p>『みささぎ』、奈良大学図書館</p> <p>『神戸華僑歴史博物館通信』、神戸華僑歴史博物館</p> <p>『天理大学おやさと研究所年報』、天理大学おやさと研究所</p>	<p>第2号。ベトナム語で「ホア・ヌン」と呼ばれる人々について紹介した。6頁。</p> <p>第8号。企画展示が行われた経緯と展示資料収集に関わる情報を紹介した。</p> <p>第15号。アメリカ合衆国セントルイスのチャイナタウンについて紹介した。</p> <p>第16号。ベトナム華人社会の宗教について、とくに日本の真言宗豊山派との仏教交流について紹介した。178 - 180頁。</p>